



新年を迎えて

校長 三原 和弘



新年あけましておめでとうございます

年の初めの元旦を、どのような気持ちで迎えたでしょうか。旧年中は、本校教育のためにご理解、ご協力をいただきまして本当にありがとうございました。新年を迎え、職員一同心を新たに、さらに研鑽を深め、力を合わせてけやき特別支援学校の教育に取り組もうと張り切っています。



新年になって、2名の小中学生の話題がテレビから流れてきました。ひとつは、今年の4月に史上最年少の10歳で囲碁のプロ棋士になるという仲邑菫（なかむらすみれ）さんのことです。去年は、将棋の中学生プロ藤井聡太さんの話題で盛り上がったばかりですが、さらに、その上に行く小学生でプロというのには驚きです。この、彼女のご両親の話では、3歳から囲碁をはじめ、平日は6、7時間、休日には9時間を碁の勉強に費やしているとのこと。また、碁には必要ないと、家にテレビはおいていないということです。7歳からは韓国の囲碁道場で、武者修行を始めているそうです。どれもこれもびっくりです。

もう一人は、中学1年生で、競技ごまの世界チャンピオン、谷幹太（たにかんた）さんのことです。彼は小学校5年生の時からコマに興味をもってやるようになり、はじめて1週間で手のひらにコマを乗せるツバメ返しという技ができるようになったようです。その後、部屋の床には、コマの軸の穴がたくさんあくくらい練習を繰り返し、オリジナルの技を50以上考案していったようです。そして、コマを手のひらでまわし、体に巻き付けた紐を綱渡りさせる「リュウグウノツカイノツカイ」という究極の技で世界チャンピオンになりました。そこに至るまでに、ノート2冊を用意し、技の改良方法、目標、反省点をぎっしりと書き込んでいったようです。



この二人は、なんといっても囲碁と独楽（コマ）が誰よりも好きなこと、そして、誰よりも時間をかけたり、研究を積み重ねるといった努力をしているのでしょう。ここまで、この年齢で結果が出ているのですから「すごい」の一言です。

2学期の終業式で、「一年の計は元旦にあり」という言葉を紹介しました。学校のことを考えると勉強のことや生活面の目標を立てることはとても大事ですが、この二人とまではいなくても、何か好きなものを見つけ、そのことをきわめていくというような目標をたてられると楽しいですね。それだけ好きなものを見つけられるといいですね。

小学部～小3社会科見学～



小学部3年生は社会科で、「かわってきた、人々の暮らし」という単元に入りました。今年度は、養護教諭とも相談し、インフルエンザの流行期を避けて12月7日の実施としました。見学を先にして後から教科書や資料調べの学習をするという、ちょっと変則的な形になりますが安全を優先しました。タクシーでさいたま市立博物館に到着、はじめのコーナーは体験学習です。薬研を使ってみかんの皮から薬作り。石臼で黄粉作り、竿ばかりの体験をしました。次に「あかりの歴史の実演」。

そして昔の農家の見学。次におもちゃあそびをしました。事前に用意した質問もして、答えていただきました。させてもらいました。参加できたのは2人でしたが、ビデオや写真360度カメラも使った記録に参加できなかった子も視聴して感想文を書きお礼の手紙にして送りました。とても良い体験ができたと書いてくれました。

中学部～先輩の話を聞く会～

12月12日、10年前に小児医療センターに入院して岩槻特別支援学校（現在のけやき特別支援学校）に在籍していた先輩をお招きし、「先輩の話を聞く会」が行われました。

成人し、社会人として会社勤めをされている方で、とても明るく気さくな先輩が来校してくださいました。社会人の方が、「先輩の話を聞く会」で講演してくださるのは初めてのことで、生徒達は社会生活やプライベートなことにまで興味津々で大変にぎやかな会となりました。“入院生活の話”“復学に向けた話”“進学の話”など、項目ごとに、生徒達の率直な質問にユーモアを交えて楽しく



答えていただき、参加した生徒は楽しみつつも、大変参考になったようです。入院生活を体験した先輩の話を聞くことで、自分の生活を振り返り、今後の生活で気を付けていくべきことや、入院を通して学んだことなど、退院後の生活に活かせることがたくさんありました。また、社会人として働いている方のお話ということで、高校生活・大学生活・就職活動・社会生活…と未来へ視点を向けたお話もあり、生徒たちは「将来のために今から出来ること」について考えるきっかけをもらったようでした。生徒たちは、講演が終わった後も“先輩”のところへ集まって、会話を楽しんだり、質問を投げかけるなど名残惜しい様子でした。授業後のアンケートには「自分が今、直面している悩みのお話を聞いて安心した」、「とても参考になることがあり良い時間を過ごせた」などの前向きな感想がたくさんあり、大変充実した時間を過ごすことができました。いつか、今の中学生が先輩として話をする日が来ることを期待しています。

1月以降の主な予定 * 予定ですので、変更になる場合があります。

1月	2月	3月
8日 始業式	7日 国際交流授業	6日 卒業・進級を祝う会
31日 校内体験学習	8日 第2回学校評議員会	11日 第2回学校保健委員会
	15日 授業参観・学級懇談	15日 卒業式(12:15 下校)
	25日 研究報告会(変則日課)	22日 修了式(12:15 下校)